

平成16年 3月期 中間決算短信(非連結)

平成15年11月10日

上場会社名 東和薬品
コード番号 4553

上場取引所 JQ
本社所在都道府県 大阪府
()

(URL <http://www.towayakuhin.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長
問合せ先責任者 役職名 管理本部長兼経営企画部長
氏名 皆木 武久

氏名 吉田 逸郎

TEL (06) 6900 - 9101

中間決算取締役会開催日 平成15年11月10日

中間配当制度の有無 有

中間配当支払開始日

単元株制度採用の有無 有 (1単元 100株)

親会社名 (コード番号: -)

親会社における当社の株式保有比率: - %

1. 15年 9月中間期の業績 (平成15年 4月 1日 ~ 平成15年 9月30日)

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年 9月中間期	11,196	11.2	1,041	30.6	746	16.2
14年 9月中間期	10,065	4.2	797	0.2	891	2.1
15年 3月期	21,046	-	1,806	-	1,943	-

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
15年 9月中間期	471	0.7	29.52	-
14年 9月中間期	475	6.5	29.75	-
15年 3月期	846	-	48.60	-

- (注) 1. 持分法投資損益 15年 9月中間期 - 百万円 14年 9月中間期 - 百万円
15年 3月期 - 百万円
2. 期中平均株式数 15年 9月中間期 15,968,535株 14年 9月中間期 15,969,174株
15年 3月期 15,968,928株
3. 会計処理方法の変更 無
4. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株当たり中間配当金	1株当たり年間配当金	(注) 15年 9月中間期 中間配当金の内訳
	円 銭	円 銭	
15年 9月中間期	0.00	-	記念配当 - 円 - 銭
14年 9月中間期	0.00	-	特別配当 - 円 - 銭
15年 3月期	-	20.00	

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年 9月中間期	33,778	26,382	78.1	1,652.16
14年 9月中間期	32,982	25,795	78.2	1,615.35
15年 3月期	33,768	26,230	77.7	1,638.23

- (注) 1. 期末発行済株式数 15年 9月中間期 15,968,534株 14年 9月中間期 15,968,908株
15年 3月期 15,968,544株
2. 期末自己株式数 15年 9月中間期 3,466株 14年 9月中間期 3,092株
15年 3月期 3,456株

(4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
15年 9月中間期	357	185	318	1,934
14年 9月中間期	246	579	320	1,525
15年 3月期	911	700	320	2,111

2. 16年 3月期の業績予想 (平成15年 4月 1日 ~ 平成16年 3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	期 末	期 末
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	24,000	2,530	1,400	20.00	20.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 83円28銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

(添付資料)

1. 企業集団の状況

該当事項はありません

2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

当社は、「優れたジェネリック医薬品の供給を通じて、人々の健康と医療費の軽減に貢献する」ことを経営理念としております。

わが国社会の高齢化は急速に進展しており、それに伴って国民医療費の増大は避け難く、福祉政策の基本である国民皆保険制度の維持も厳しい環境にあります。当社は高品質で経済的なジェネリック医薬品に、服用し易さや取り扱い易さなどの付加価値をつけた製品の開発、安定供給に努め、医療の向上と人々の健康で健やかな生活、国民皆保険制度の維持に貢献してまいります。

(2) 利益配分に関する基本方針

利益配分にあたっては、株主の皆様への安定的な配当と、経営基盤の一層の強化に備える内部留保の充実を両立させることが何よりも重要であると考え、配当性向は30%程度を目標にいたしております。

内部留保金につきましては、中長期的な視点から企業価値の増大を図るために、経営体質の強化、経営基盤の拡充、開発力の強化などにあてさせていただきたいと存じます。

(3) 目標とすべき経営指標

当社は特に目標とすべき経営指標、比率等を具体的には定めておりませんが、営業利益、経常利益とも対売上高比率で10%程度を確保することを意識して従来から経営をいたしております。

(4) 対処すべき課題と中長期的な経営戦略

ジェネリック医薬品業界を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。昨年10月の高齢者定率負担制に続いて本年4月からは健康保険被保険者本人3割負担が導入され、受診抑制の動きが見られます。また、改正薬事法の成立により、平成17年度からはグローバルスタンダードに基づく枠組みが取り入れられ、開発、製造、販売の各面でもより厳格な対応が求められ、特にジェネリック業界では市販後調査等の一層の充実が求められることとなります。

その一方で、医療費抑制、患者負担軽減の視点から、ジェネリック医薬品にははじめて使用促進策が取り入れられ、国立病院など大病院でも使用拡大の動きが出てきております。

こうした中で当社は、付加価値を有する新製品(追補品)の開発で、患者の服用感の向上や医療機関での薬剤の取り扱い易さの改善に取り組んでおります。また市販後調査の充実、情報の提供・収集、直販体制による安定供給と医療機関の調達利便のために計画的なMRの増員を図っております。さらに、ジェネリック医薬品の使用拡大のためには患者及び医療関係者の正しい理解が不可欠でありますので、ジェネリック医薬品の知識の普及、啓発活動に注力してまいります。

こうしたことを着実に実行し、医薬品製造企業としての社会的使命を果たしていくために、当社は従来からの業界の低価格販売とははっきりと一線を画し、適正価格販売による新しいポジションの確保を目指しております。

当社の直面するいろいろな課題に多面的に対処し、事業展開の選択肢と幅を広げるために、10月1日付けで医薬品製造業であるジェイドルフ株式会社の株式を100%取得いたしました。両社の強みを生かし、グループとしての更なる発展を目指してまいります。

(5) コーポレート・ガバナンスに関して

コーポレート・ガバナンスの面からは、毎月1回の取締役会で重要事項の審議、承認を行っております。それに加え部門間の緊密な連携と基本方針の検討のために月2回、本部長会を開催し、さらに幅広い意見の交換と連絡のために部門連絡会を月1回開催し、ガバナンス機能の徹底を図っております。

当社は従来から監査役制度を採用しておりますが、3名の監査役の内2名は社外監査役で弁護士と税理士で、取締役会で適宜、意見の表明など、専門的かつ客観的立場から経営全般の監査を受け、透明性と健全性の確保に努めております。なお、社外監査役と当社の利害関係はございません。

また内部牽制の面からは、内部監査室の定期的な監査により適正な業務遂行の確認、指導をおこない、コンプライアンスの遵守に努めております。また薬事法関係は薬制部が法令遵守と適正な監査を担当し、市販後調査部門は安全管理部として独立させ、改正薬事法へ対応する体制を整えております。

3. 経営成績

(1) 当中間期の概況

業績全般の状況

当期のわが国経済は緩やかな回復傾向を辿り、株式市場も若干持ち直すなど少し明るい面が出てきましたものの、為替相場が期末にかけて急激に円高に振れたこともあって、全体の景況感には大きな改善は感じられませんでした。医療用医薬品業界は昨年10月の高齢者定率負担制に続いて、本年4月からは健康保険被保険者本人3割負担が導入されたことから受診抑制の動きが見られ、経営環境としては厳しいものがありました。

こうした中で、ジェネリック医薬品業界もこうした傾向から逃れることはできませんが、昨年導入されたインセンティブに加え、本年7月には大型追補品の発売があり、緩やかに拡大傾向が続いていると見られます。しかし大型品先発メーカーの防御姿勢はきわめて強く、追補品の販売は思うように進まず、本格的な市場開拓は下期にずれ込んだといえます。

こうした状況下で当社は重点品目、14年追補の主要製品の適正価格販売に一段と注力するとともに、15年追補品の粘り強い市場開拓に努めました。その結果、当中間期の売上高は前年同期比 11.2%増の111億96百万円となりました。

利益面では、MRを中心とする新入社員及び総報酬制の導入等に伴う人件費の増加、開発品目増に伴う試験研究費、広告・啓発活動の積極化による広告宣伝費、大型追補品に伴う販売促進費等の増加が大きく、営業利益は1,041百万円(前年同期比30.6%増)にとどまりました。経常利益は前年同期比144百万円減の746百万円となりましたが、これは急激な円高の進行に伴って通貨スワップの評価損が発生したことによるものであります。

この結果中間純利益は471百万円(同0.7%減)となりました。

キャッシュ・フローの状況

当中間期末の現金及び現金同等物は19億34百万円となり、期首残高より1億76百万円の減少となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、3億57百万円の増加となり、前中間期と比べて1億10百万円の増加となりました。その要因は、売上増に伴う売上債権の増加、未払金が大きく減少するなどありましたが、棚卸資産が減少したことや法人税の支払額が減少したことによるものです。

投資によるキャッシュ・フローは、1億85百万円の減少となり、前中間期と比べて3億94百万円減少額が少なくなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億18百万円の支出となりました。その主なものは、前期の配当金の支出であり、前期とほぼ同額であります。

(2) 通期の見通し

下期は季節的にも販売の増加する時期であり、また大型追補品の市場環境も上期よりは好転が見込まれ、売上は当初計画通りの240億円を見込んでおります。経常利益は上期で計画比173百万円、当期純利益も38百万円のそれぞれ未達です。

利益率の高い重点品目、追補品の拡販と、製造原価引き下げ、経費削減に努めることにより、当初計画通りの経常利益25億30百万円、当期純利益14億円の達成を目指して努力いたします。

なおスワップ評価損益、為替差損益については中間期と変わらないものとして計画しております。

4. 中間貸借対照表

(以下の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

区分	前中間会計期間末 (平成14年9月30日)		当中間会計期間末 (平成15年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1 現金及び預金	1,517,726		1,823,663		2,106,339	
2 受取手形	5,525,772		5,807,911		6,035,903	
3 売掛金	1,858,511		2,597,004		2,050,445	
4 有価証券	712,118		110,818		607,537	
5 たな卸資産	5,234,023		5,101,065		5,274,859	
6 スワップ資産	293,337				230,669	
7 繰延税金資産	309,704		443,905		359,572	
8 その他	527,025		365,831		256,218	
貸倒引当金	45,528		60,862		88,750	
流動資産合計	15,932,690	48.3	16,189,337	47.9	16,832,795	49.8
固定資産						
(1) 有形固定資産						
1 建物	4,879,890		4,627,050		4,774,295	
2 機械及び装置	960,968		872,800		834,201	
3 土地	6,598,104		6,598,104		6,598,104	
4 その他	437,703		424,218		402,292	
有形固定資産合計	12,876,666	39.1	12,522,174	37.1	12,608,893	37.4
(2) 無形固定資産	12,941	0.0	11,223	0.0	12,064	0.0
(3) 投資その他の資産						
1 投資有価証券	3,172,866		3,763,836		3,391,408	
2 繰延税金資産	288,079		311,982		247,825	
3 その他	716,264		1,040,808		736,369	
貸倒引当金	17,071		60,897		60,889	
投資その他の資産合計	4,160,138	12.6	5,055,729	15.0	4,314,714	12.8
固定資産合計	17,049,747	51.7	17,589,127	52.1	16,935,672	50.2
資産合計	32,982,437	100.0	33,778,465	100.0	33,768,467	100.0
(負債の部)						
流動負債						
1 支払手形	2,528,265		2,849,826		2,668,388	
2 買掛金	1,236,406		1,147,711		1,196,905	
3 未払金	962,133		1,130,505		1,682,159	
4 スワップ負債			112,024			
5 未払法人税等	444,913		478,880		334,454	
6 返品調整引当金	14,100		19,300		17,100	
7 その他	861,755		359,965		479,567	
流動負債合計	6,047,574	18.3	6,098,213	18.1	6,378,574	18.9

区分	前中間会計期間末 (平成14年9月30日)		当中間会計期間末 (平成15年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
固定負債						
1 預り保証金	659,179		629,631		683,795	
2 退職給付引当金	307,772		525,749		294,088	
3 役員退職給与引当金	172,546		142,252		181,800	
固定負債合計	1,139,497	3.5	1,297,633	3.8	1,159,683	3.4
負債合計	7,187,071	21.8	7,395,847	21.9	7,538,258	22.3
(資本の部)						
資本金	3,552,500	10.8	3,552,500	10.5	3,552,500	10.5
資本剰余金						
1 資本準備金	6,707,335		6,707,335		6,707,335	
資本剰余金合計	6,707,335	20.3	6,707,335	19.9	6,707,335	19.9
利益剰余金						
1 利益準備金	399,590		399,590		399,590	
2 任意積立金	14,795,785		15,242,775		14,795,785	
3 中間(当期)未処分利益	531,001		537,222		902,073	
利益剰余金合計	15,726,377	47.7	16,179,587	47.9	16,097,449	47.7
その他有価証券評価差額金	185,840	0.6	51,229	0.2	121,514	0.4
自己株式	5,005	0.0	5,575	0.0	5,559	0.0
資本合計	25,795,365	78.2	26,382,618	78.1	26,230,209	77.7
負債・資本合計	32,982,437	100.0	33,778,465	100.0	33,768,467	100.0

5 . 中間損益計算書

(以下の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

区分	前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	10,065,837	100.0	11,196,283	100.0	21,046,904	100.0
売上原価	6,155,921	61.2	6,416,034	57.3	12,531,424	59.5
売上総利益	3,909,915	38.8	4,780,248	42.7	8,515,480	40.5
返品調整引当金繰入額	1,000	0.0	2,200	0.0	4,000	0.0
差引売上総利益	3,908,915	38.8	4,778,048	42.7	8,511,480	40.4
販売費及び一般管理費	3,111,346	30.9	3,736,554	33.4	6,704,883	31.8
営業利益	797,569	7.9	1,041,494	9.3	1,806,596	8.6
営業外収益	147,183	1.5	135,260	1.2	252,570	1.2
1 受取利息	10,641		5,187		24,270	
2 有価証券利息	64,556		53,722		130,471	
3 受取配当金	9,027		16,662		15,129	
4 有価証券売却益	139		30,322		32,537	
5 スワップ評価益	40,204					
6 その他	22,613		29,364		50,161	
営業外費用	53,289	0.5	429,796	3.8	115,302	0.6
1 支払利息	9,977		5,161		15,192	
2 スワップ評価損			342,693		22,463	
3 有価証券償還損	316		51,302		316	
4 為替差損	42,995		28,607		37,354	
5 その他			2,030		39,976	
経常利益	891,463	8.9	746,958	6.7	1,943,864	9.2
特別利益			28,280	0.3		
1 貸倒引当金戻入			28,280	0.3		
特別損失	32,049	0.3	21,542	0.2	428,837	2.0
1 固定資産処分損	5,529		21,542		12,600	
2 その他有価証券評価損	26,520				416,237	
税引前中間(当期)純利益	859,413	8.5	753,696	6.7	1,515,026	7.2
法人税、住民税及び事業税	441,810	4.4	474,516	4.2	783,557	3.2
法人税等調整額	57,423	0.6	192,329	1.7	114,628	0.5
中間(当期)純利益	475,026	4.7	471,509	4.2	846,097	4.0
前期繰越利益	55,975		65,713		55,975	
中間(当期)未処分利益	531,001		537,222		902,073	

6. 中間キャッシュ・フロー計算書

(以下の金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

区分	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度の要約
	(自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	(自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	キャッシュ・フロー計算書 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前中間(当期)純利益	859,413	753,696	1,515,026
2 減価償却費	366,211	365,620	773,142
3 貸倒引当金の増加(減少)額	19,601	27,880	106,641
4 役員退職給与引当金の増加(減少)額	9,246	39,548	18,500
5 退職給付引当金の増加額	174,171	231,661	160,488
6 有形固定資産処分損	5,529	21,542	12,600
7 受取利息及び受取配当金	84,226	75,572	169,871
8 支払利息	9,977	5,161	15,192
9 為替差損(差益)	32,712	30,877	9,334
10 スワップ評価損(評価益)	40,204	342,693	22,463
11 その他有価証券評価損	26,520		416,237
12 有価証券売却益	139	30,322	32,537
13 有価証券償還損	316	51,302	316
14 役員賞与の支払額	69,000	70,000	69,000
15 売上債権の増加額	145,416	318,567	832,426
16 棚卸資産の減少(増加)額	116,147	173,793	156,982
17 仕入債務の増加(減少)額	47,477	23,925	148,099
18 その他の資産の減少(増加)額	173,309	144,901	44,068
19 その他の負債の増加(減少)額	147,788	614,721	96,193
20 その他			29,176
小計	1,070,524	630,909	2,087,993
21 利息及び配当金の受取額	70,691	61,820	175,301
22 利息の支払額	9,977	5,161	15,192
23 法人税等の支払額	884,577	330,089	1,336,783
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,660	357,478	911,318
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有価証券の取得による支出	329,165		600,158
2 有価証券の売却による収入	730,158	596,801	1,600,158
3 有形固定資産の取得による支出	113,237	246,688	542,070
4 有形固定資産の売却による収入	3,377	916	3,906
5 投資有価証券の取得による支出	1,146,293	904,821	2,166,693
6 投資有価証券の売却による収入	300,139	625,590	1,058,952
7 短期貸付金の減少(増加)額	14,200	54,726	30,726
8 その他	38,994	311,614	23,661
投資活動によるキャッシュ・フロー	579,815	185,089	700,292

区分	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書
	(自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	(自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 配当金の支払額	319,389	318,353	319,389
2 自己株式の売買による支出	1,028	15	1,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	320,417	318,368	320,971
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,712	30,877	9,334
現金及び現金同等物の減少額	686,284	176,856	100,610
現金及び現金同等物の期首残高	2,211,948	2,111,338	2,211,948
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,525,664	1,934,481	2,111,338

7. 中間財務諸表作成の基本となる事項

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 満期保有目的債券・・・償却原価法(定額法)</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの・・・時価法 評価差額は全部資本直入法 売却原価は移動平均法により算定 時価のないもの・・・移動平均法による原価法</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	時価法
3. たな卸資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 製品・仕掛品 総平均法による原価法</p> <p>(2) 商品・原材料・貯蔵品 総平均法による低価法</p>
4. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法(平成10年4月1日以降取得の建物(付属設備を除く)については定額法)</p> <p>(2) 無形固定資産及び長期前払費用 定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法</p>
5. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を考慮した回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 返品調整引当金 製商品の返品による損失に備えるため、返品実績率に基づき計上しております。</p> <p>(3) 役員退職給与引当金 役員の退職慰労金に備えるため、内規による当中間会計期間未要支給額を計上しております。</p> <p>(4) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。</p>
6. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
7. 消費税等の処理方法	税抜き方式によっております。
8. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	当中間会計期間末の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
9. キャッシュ・フロー計算書	キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なリスクしか負わない、取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(注記事項)

1. 中間貸借対照表に関する事項

	前中間会計期間末	当中間会計期間末	前事業年度末
(1) 有形固定資産の減価償却累計額	10,263,264 千円	10,662,456 千円	10,569,259 千円

(2) 消費税等の取扱い

仮払消費税、仮受消費税は相殺し、流動負債の「その他」に含めております。

2. 中間キャッシュ・フロー計算書に関する事項

前中間会計期間 (自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日)	前事業年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
1 現金及び現金同等物の中間期末残高と 中間貸借対照表に掲記されている科 目の金額との関係 現金及び 預金勘定 1,517,726千円 有価証券勘定 712,118 償還期限が 3カ月を 超える 704,181 有価証券 1,525,664 (平成14年9月30日)	1 現金及び現金同等物の中間期末残高と 中間貸借対照表に掲記されている科 目の金額との関係 現金及び 預金勘定 1,823,663千円 有価証券勘定 110,818 償還期限が 3カ月を 超える 有価証券 1,934,481 (平成15年9月30日)	1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借 対照表に掲記されている科目の金額 との関係 現金及び 預金勘定 2,106,339千円 有価証券勘定 607,537 償還期限が 3カ月を 超える 602,538 有価証券 2,111,338 (平成15年3月31日)

3. リース取引に関する事項

前中間会計期間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)	当中間会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)	前事業年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)																																																				
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																				
1 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間会計期間末残高相当額	1 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間会計期間末残高相当額	1 リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">中間 期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">1,658,892</td> <td style="text-align: right;">1,113,376</td> <td style="text-align: right;">545,515</td> </tr> <tr> <td>工具器具 備品</td> <td style="text-align: right;">187,549</td> <td style="text-align: right;">97,692</td> <td style="text-align: right;">89,857</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,846,441</td> <td style="text-align: right;">1,211,068</td> <td style="text-align: right;">635,373</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	中間 期末残高 相当額 (千円)	機械装置	1,658,892	1,113,376	545,515	工具器具 備品	187,549	97,692	89,857	合計	1,846,441	1,211,068	635,373	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">中間 期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">1,262,178</td> <td style="text-align: right;">614,366</td> <td style="text-align: right;">647,811</td> </tr> <tr> <td>工具器具 備品</td> <td style="text-align: right;">177,049</td> <td style="text-align: right;">149,118</td> <td style="text-align: right;">27,931</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">54,314</td> <td style="text-align: right;">6,147</td> <td style="text-align: right;">48,166</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,493,541</td> <td style="text-align: right;">769,632</td> <td style="text-align: right;">723,909</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	中間 期末残高 相当額 (千円)	機械装置	1,262,178	614,366	647,811	工具器具 備品	177,049	149,118	27,931	その他	54,314	6,147	48,166	合計	1,493,541	769,632	723,909	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却 累計額 相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">931,352</td> <td style="text-align: right;">426,627</td> <td style="text-align: right;">504,724</td> </tr> <tr> <td>工具器具 備品</td> <td style="text-align: right;">180,049</td> <td style="text-align: right;">107,383</td> <td style="text-align: right;">72,666</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">1,111,401</td> <td style="text-align: right;">534,011</td> <td style="text-align: right;">577,390</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)	機械装置	931,352	426,627	504,724	工具器具 備品	180,049	107,383	72,666	合計	1,111,401	534,011	577,390
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	中間 期末残高 相当額 (千円)																																																			
機械装置	1,658,892	1,113,376	545,515																																																			
工具器具 備品	187,549	97,692	89,857																																																			
合計	1,846,441	1,211,068	635,373																																																			
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	中間 期末残高 相当額 (千円)																																																			
機械装置	1,262,178	614,366	647,811																																																			
工具器具 備品	177,049	149,118	27,931																																																			
その他	54,314	6,147	48,166																																																			
合計	1,493,541	769,632	723,909																																																			
	取得価額 相当額 (千円)	減価償却 累計額 相当額 (千円)	期末残高 相当額 (千円)																																																			
機械装置	931,352	426,627	504,724																																																			
工具器具 備品	180,049	107,383	72,666																																																			
合計	1,111,401	534,011	577,390																																																			
2 未経過リース料中間会計期間末残高相当額	2 未経過リース料中間会計期間末残高相当額	2 未経過リース料期末残高相当額																																																				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">292,773千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">363,057千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">655,830千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	292,773千円	1年超	363,057千円	計	655,830千円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">254,167千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">615,634千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">869,802千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	254,167千円	1年超	615,634千円	計	869,802千円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">198,070千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">386,530千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">584,601千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年以内	198,070千円	1年超	386,530千円	計	584,601千円																																		
1年以内	292,773千円																																																					
1年超	363,057千円																																																					
計	655,830千円																																																					
1年以内	254,167千円																																																					
1年超	615,634千円																																																					
計	869,802千円																																																					
1年以内	198,070千円																																																					
1年超	386,530千円																																																					
計	584,601千円																																																					
3 当中間期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	3 当中間期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	3 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額																																																				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">140,495千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費 相当額</td> <td style="text-align: right;">116,173千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">9,649千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	140,495千円	減価償却費 相当額	116,173千円	支払利息相当額	9,649千円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">119,308千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費 相当額</td> <td style="text-align: right;">123,092千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">12,172千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	119,308千円	減価償却費 相当額	123,092千円	支払利息相当額	12,172千円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">380,126千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費 相当額</td> <td style="text-align: right;">248,102千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">20,687千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	380,126千円	減価償却費 相当額	248,102千円	支払利息相当額	20,687千円																																		
支払リース料	140,495千円																																																					
減価償却費 相当額	116,173千円																																																					
支払利息相当額	9,649千円																																																					
支払リース料	119,308千円																																																					
減価償却費 相当額	123,092千円																																																					
支払利息相当額	12,172千円																																																					
支払リース料	380,126千円																																																					
減価償却費 相当額	248,102千円																																																					
支払利息相当額	20,687千円																																																					
4 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	4 減価償却費相当額の算定方法 同左	4 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																				
5 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし各期への配分方法については、利息法によっております。	5 利息相当額の算定方法 同左	5 利息相当額の算定方法 同左																																																				

4. 有価証券に関する事項

(前中間会計期間末)

(1) 時価のある有価証券

(単位：千円)

区 分	取 得 原 価	中間貸借対照表計上額	差 額
その他有価証券			
株式	1,080,279	856,254	224,024
債券	2,429,675	2,382,621	47,054
その他	197,344	137,771	59,572
計	3,707,298	3,376,647	330,651

(2) 時価評価されていない主な有価証券

(単位：千円)

内 容	中間貸借対照表計上額
その他有価証券	
優先出資証券	500,000
非上場株式	400
M M F	7,937

(当中間会計期間末)

(1) 時価のある有価証券

(単位：千円)

区 分	取 得 原 価	中間貸借対照表計上額	差 額
その他有価証券			
株式	498,558	621,047	122,489
債券	2,866,674	2,642,387	224,286
その他	—	—	—
計	3,365,233	3,263,435	101,797

(2) 時価評価されていない主な有価証券

(単位：千円)

内 容	中間貸借対照表計上額
その他有価証券	
優先出資証券	500,000
非上場株式	400
M M F	110,818

(前事業年度末)

(1) その他有価証券で時価のあるもの

(単位：千円)

区 分	取 得 原 価	貸借対照表計上額	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株 式	156,950	183,257	26,306
社 債	405,641	439,645	34,003
そ の 他	161,580	165,440	3,860
小 計	724,172	788,342	64,169
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
株 式	536,555	444,376	92,179
社 債	2,272,337	2,138,514	133,822
そ の 他	167,879	122,313	45,565
小 計	2,976,771	2,705,204	271,567
合 計	3,700,944	3,493,546	207,397

(2) 当事業年度中に売却したその他有価証券 (単位：千円)

区 分	
売却額	958,952
売却益の合計額	32,537
売却損の合計額	—

(3) 時価評価されていない主な有価証券 (単位：千円)

内 容	貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場株式	400
M M F	4,999
優先出資証券	500,000

5. デリバティブ取引に関する事項

(単位：千円)

区 分		前 中 間 会 計 期 間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)				当 中 間 会 計 期 間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)				前 事 業 年 度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)			
		契 約 額 等		時 価	評 価 損 益	契 約 額 等		時 価	評 価 損 益	契 約 額 等		時 価	評 価 損 益
			内1年超				内1年超				内1年超		
市 場 取 引 外	(通貨関連) 通貨スワップ取引 米ドル	8,017,448	8,017,448	294,758	294,758	17,317,678	17,317,678	112,024	112,024	8,270,648	8,270,648	231,398	231,398
	(金利関連) 金利スワップ取引 受取変動 支払固定	1,000,000	—	1,421	1,421	—	—	—	—	1,000,000	—	728	728
合 計		9,017,448	8,017,448	293,337	293,337	17,317,678	17,317,678	112,024	112,024	9,270,648	8,270,648	230,669	230,669

(注) 通貨スワップ取引並びに金利スワップ取引の時価は契約を約定した金融機関から提示された価格によっています。

8 . 販売実績

(単位：千円)

期 別 薬 効	前 中 間 会 計 期 間 (自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 14 年 9 月 30 日)		当 中 間 会 計 期 間 (自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 9 月 30 日)		前 事 業 年 度 (自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 15 年 3 月 31 日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(製 品)		%		%		%
神経系及びアレルギー用薬	1,333,591	13.2	1,454,324	13.0	2,978,817	14.1
循環器系及び呼吸器用薬	2,886,372	28.7	3,135,547	28.0	6,013,191	28.6
消化器官用薬	1,145,283	11.4	1,276,295	11.4	2,386,876	11.3
ホルモ ン 剤	131,719	1.3	127,449	1.1	268,115	1.3
ビ タ ミ ン 剤	828,559	8.2	833,367	7.5	1,613,093	7.7
その他の代謝性医薬品	940,367	9.3	1,606,259	14.4	1,876,495	8.9
抗生物質及び化学療法剤	803,083	8.0	785,065	7.0	1,815,128	8.6
そ の 他	339,001	3.4	338,462	3.0	663,979	3.2
計	8,407,979	83.5	9,556,771	85.4	17,615,697	83.7
(商 品)						
神経系及びアレルギー用薬	446,010	4.4	510,253	4.6	1,016,531	4.8
循環器系及び呼吸器用薬	306,192	3.1	270,637	2.4	612,129	2.9
消化器官用薬	155,565	1.6	139,363	1.2	312,038	1.5
ホルモ ン 剤	27,972	0.3	24,195	0.2	52,219	0.2
ビ タ ミ ン 剤	40,172	0.4	34,518	0.3	76,588	0.4
その他の代謝性医薬品	17,905	0.2	9,241	0.1	25,816	0.1
抗生物質及び化学療法剤	132,753	1.3	139,809	1.2	308,150	1.5
漢 方 製 剤	134,377	1.3	125,385	1.1	272,269	1.3
そ の 他	396,906	3.9	386,106	3.5	755,462	3.6
計	1,657,857	16.5	1,639,511	14.6	3,431,206	16.3
合 計	10,065,837	100.0	11,196,283	100.0	21,046,904	100.0

以 上